

# 私のイチオシ機能・部屋を理由付きで整理しましょう！

## グループ②

### カフェゾーン

カフェゾーンと子どもの遊び場が一体となった空間南あわじ市では、カフェと子どもの遊び場が一体となり、保護者が見守りながら安心して滞在できる施設はまだ多くないと感じています。子育て世代が日常的に立ち寄れる“居場所”として、交流や滞在時間の増加にもつながる点で有効だと考えます。

一方で懸念として、旧倭文中学校坂下には既存のカフェ＆ランチ（フレール様）があり、地域内のバランスにも配慮が必要と感じています。ワークショップに参加されている関係者の方ともお話ししましたが、「カフェ機能が多い意見として挙がるほど、複雑な思いもある」という声も伺いました。地域力を高める視点は大切しつつ、既存事業者との共存や補完関係も丁寧に検討することが重要だと思います。

### カフェ、学びスペース、eスポーツ、地域交流ができる企画

eスポーツ等の“新しい学び”の拠点今後、eスポーツに興味を持つ子どもは増えていく一方、南あわじ市内ではその拠点はまだ少ないと感じています。子どもだけでなく、さまざまな世代が「新しい時代の技術・文化」に触れられる場をつくることで、地域全体が新しいものを受け入れやすい環境づくりにもつながると考えます。多世代交流のきっかけにもなり得る点で、意義のある機能だと思います。

### 地域博物館

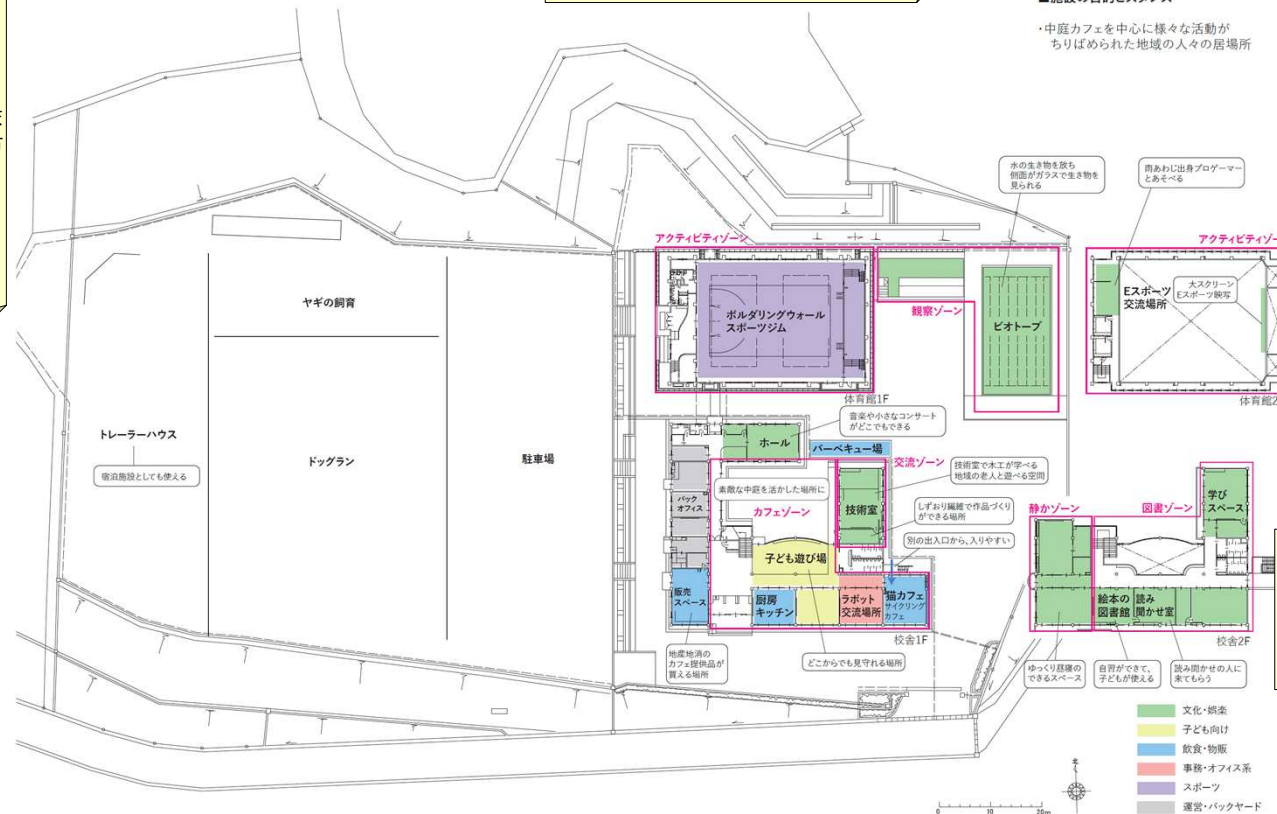
### カフェ、学びスペース、eスポーツ、地域交流ができる企画

子供たちにとって楽しい場所になることが郷土愛育成の場所になると思っているので、大学進学などで外へ出て関わられる場所。大人になっても関わられる場所。関係人口を増やす。

### プール→ビオトープ

最近の子供は遊具では遊ぶが、自然の中の川や山で遊ぶことがない。ビオトープで自然の生き物を観察できる場所がほしい。小学校からも学習に来られると思う。

グループ2 レイアウト案



#### ■施設の目的とスタンス

・中庭カフェを中心に様々な活動が  
ちりばめられた地域の人々の居場所

### 木作業スペース

地域の人がアイデアや自らの技を持って、子どもたちと関わりを持って共に過ごせる場。

貸し教室（講座や音楽活動）

### カフェゾーン（人が集まりやすい、飲食できる所）

お茶や軽食ができる所は、一番使うと思います。必ず必要だと思います。

### カフェ、交流ゾーン

気軽に入室。地域の人との交流（販売、交換）。企画発表できる場。

### 猫カフェ

今、淡路ではない施設なので、目玉として設置すると人が集まるのではないかと。

### 静かゾーン（ゆっくり昼寝のできるゾーン）

私が一番使いたいと思いました。（ホッとできる場所が、いいと思う）